

千年の森便り

No.258

2025.7.25

ちば千年の森をつくる会

<http://sfuku.cloudfree.jp/>

代表 福島成樹

sennennomori@hotmail.co.jp

活動の記録

7月1日（日）天候 晴れ（臨時活動）

夏のきのこ観察会の前に、島内のナラ枯れ枯死木を伐採するため臨時活動を行いました。ちば里山センターから赤松さん、遠藤さんにお手伝いいただき、会員の伊藤さんと計3名が参加しました。詳しくは記事をご覧ください。



7月21日（月祝）天候 晴れ

元中央博物館の吹春さんご夫妻と、神奈川県から中島さんを講師にお呼びして、公開行事として夏のきのこ観察会を行いました。このところの高温と乾燥のために確認できたきのこの種類は少なかったですが、参加者の皆さんには葉緑素を持たずに菌から栄養をもらっている植物として、ツチアケビ、トサノクロムヨウラン、ヒナノシャクジョウを見ていたとき、豊英島の多様な自然を楽しんでいただくことができました。非常に暑い中、ご参加いただきありがとうございました。秋のきのこ観察会は10月25日（土）に開催予定です。お楽しみに！

参加者は、講師3名、一般参加14名、会員が秋元、伊藤、鶴沢、大原、片野、坂本、福島の7名で、合わせて24名でした。坂本さんからは、参加者へのお土産に夏野菜をいただきました。ごちそうさまでした！

次回の活動日は8月17日（日）、相対照度調査、ヒメコマツ植栽地の下刈り、植生保護柵設置補修、コナラ伐採地刈り払い（状況に応じて）、危険木伐採等を予定しています。体験参加も大歓迎です。（福島）

○きのこ観察会の様子



県民の森駐車場に集合



順番に吊り橋を渡り豊英島へ



午前中はそれぞれきのこを探索



枯れ木に発生したウチワタケ



ドクツルタケの仲間



色が鮮やかなヒロタケ



枯れ木に発生したカワキタケ？



クジラタケ？



○吹春講師による軟らかいきのこの解説

今回の観察会は、高温と乾燥のために採取できたきのこが少ない状況でしたが、ブルーシートの上に並んだきのこについて、いつものように千葉県で見られる代表的なきのこを主に胞子の色で分けた資料をもとに吹春講師に解説していただきました。

ベニタケの仲間は、外生菌根の中で最も優占し、森の中では大事なきのこであるがほとんど名前がつかない。2020年頃に分類方法が確立し、将来的には研究者も多く予算も潤沢な中国から、アジア固有のたくさんの新種が発表されるようになるかもしれない。形態的にもろいのが特徴。ヒラタケの仲間ではトキイロヒラタケが採取された。ヒラタケ型は柄がないか偏心しているのが特徴。カワキタケ？（リストではタマチョレイタケ目）は強靭でヒダが浅く柄に垂生。テングタケの仲間では、猛毒のフクロツルタケ、コシロオニタケ？が採取された。ヒダがピンク色のものは、イッポンシメジ属、ウラベニガサ属のものがあった。ミドリスギタケ？はオオワライタケの仲間で胞子は鉄サビ色をしている。イグチの仲間が採取されたが名前がつかない。ノウタケ（今はハラタケの仲間）の基部があった。

菌類と植物の話として、ツチアケビ、トサノクロムヨウラン、ヒナノシャクジョウは葉緑素を持たずに菌から栄養を得ている菌従属栄養植物で、ツチアケビは木材腐朽菌のナラタケやナラタケモドキから、トサノクロムヨウランはベニタケ科などの菌から、ヒナノシャクジョウはアーバスキュラー菌根菌から栄養を取っているというお話をありました。（福島）

○中島講師による硬いきのこの解説

中島講師からは、ナラ枯れに伴って増えるきのこや地球温暖化により南方系のきのこの分布が北上しているなどのお話がありました。

硬いきのこはほぼ木材腐朽菌で、大きく分けると多数派の白色腐朽菌と褐色腐朽菌に分けられる。豊英島ではナラ枯れというきのこにとって大きなイベントが起きており、木材腐朽菌が多く見られる。一方で、温暖化の影響で、雨があっても温度が高すぎるためにきのこの量が減っている。このような環境で出てくるのは、1990年代から見られるようになったオオシロカラカサタケのような南方系のきのこで、現在は大量に発生している。ほかにはコガネカワラタケの分布も北上している。

ヒイロタケは、木材腐朽菌の中では珍しく色が目立つきのこ。キヒモカワタケモドキは、朽ち木の下についていて風で胞子が飛ばせないため、根状菌糸束を伸ばして広がっていく。

子囊菌では、昨年は見つからなかったオオミコブタケが見つかった。この菌はナラ枯れで枯死した木の根元に

発生して根を腐朽させるため、枯死木が倒伏しやすくなる。また、この菌はカビときのこの二つの姿を持っている。表面が黒くなった枯れ枝は、オオゴムタケがカビの姿で表面を覆ったもの（偽菌核）。竹を黒くする仙人杖？のようなものも見つかった。

変形菌はアメーバの仲間で子実体がないと名前がつかないが、今回はタマツノホコリが見つかった。（福島）

中島講師に作成していただいた観察記録は7ページに掲載しております。

中島講師の観察記録（iNaturalist）はこちら↓、写真もあります。

https://www.inaturalist.org/observations?q=Toyofusa202507&search_on=tags

○勉強の為に参加しました（高橋聰美さま）

私は不登校の子供達ときのこ観察をするボランティア活動をしているので、勉強の為に参加しました。今回も講師の吹春先生や中島先生のご解説がとても面白く、聴き入ってしまいました。実物を手に取ってルーペで拡大観察したり、先生方に直接質問したり出来る機会はあまり無いので、大変勉強になります。

島内では野生動物の巣穴を見たり、菌従属栄養植物のランの仲間を鑑賞したりして楽しい時間を過ごしました。機会がありましたら動物や植物の先生方のご解説も聞いてみたいと思いました。

この島の豊かな自然を守っていらっしゃる、ちば千年の森をつくる会の皆様のご活動は、大変意義深いものと感銘を受けました。素晴らしいイベントに参加させて頂き、ありがとうございました。

○息子と一緒に歩いてきのこを見つけた時の嬉しさはひとしお（高梨恵美さま）

息子はきのこが好きで、幼い頃から図鑑で植物やきのこを熟読しておりまして、私はスーパーに売っているきのこくらいの知識しか無かったもので、きのこに詳しい方の集まりに参加できたら、息子の知識ももっと広がるのではないかと思い、探したのが中島先生が主宰する新治きのこグループでした。

今回中島先生から君津で観察会がある事を教えて頂き参加させて頂きました。今まで地面に生えているきのこなんて目にとまりませんでしたが、よく見ると色んなきのこがあるんだなど、私でも探すのに夢中になりました。息子と一緒に歩いて見つけた時の嬉しさはひとしおです。宝物を見つけた気分になりました。

息子はとてもマイペースで、自分の世界を楽しむタイプで、一般的に子供が好む遊びはあまり好きではなく、ただきのこを探すのが好きなので、このような会は彼にとって、とてもワクワクするものだと思います。（それでも最後は暑さで飽きていましたが…）ですので、機会がありましたらまた参加させて頂きたいと思います。

○木漏れ日の中で

梅雨明け間もない豊英島の森は、暗い林床からナラ枯れの倒木によるギャップがあり、明暗の入り混じる生き生きした森となっています。夏の刺すような日差しも樹冠から漏れ出てくる光は優しく、一層森の息吹を体感させてくれる様です。

コナラ伐採地は人工のギャップでいっぱいの光に満たされていて、白地に赤褐色の斑点が魅力的なヤマユリのほとんどは咲き終わり、花がついいていたのは2株、蕾のものが1株ありました。オケラはきれいな緑色した籠を編んだような形状の蕾で間もなく開花しそうです。

今回はきのこを探しながらホコラ山、北側斜面の岸辺、ホテイ岬と時計回りに散策しました。暗い林床に白く輝くドクツルタケの仲間、ヒラタケの仲間、ヒロタケ等を採取しました。

起点の千年広場の片隅では、アキノタムラソウがシソのような花穂に青い花をつけていました。ホコラ山のすそ野のヒガンマムシグサは、トウモロコシのような実をつけた緑色の花序と、実がすっかりなくなったり黒っぽい花序とが並んでいて目を引きました。トサノクロムヨウランは、千年広場の北側やホテイ岬で例年より多く見ることができました。特にホテイ岬では多く見られたようです。ヒナノシャクジョウは、今回もホテイ岬で確認できました。初めてヒナノシャクジョウとホンゴウソウを確認した島の北側斜面では確認できませんでしたが、二

ホンアカガエル？が湿った落ち葉の上にいるところを写真に収めることができました。

ホテイ岬のツチアケビはまばらに実がつっていました。結実しなかったのか、動物の餌になったのかはわかりませんが、千年広場近くのツチアケビに比べると実が少なく健全とは言えない感じでした。（秋元）



コナラ伐採地のヤマユリ



コナラ伐採地のオケラ



アキノタムラソウ



トサノクロムヨウラン



ヒガンマムシグサの花序



ヒナノシャクジョウ



ニホンアカガエル？



ホテイ岬のツチアケビ



ムラサキシジミ



ミスジチョウ



コナラ伐採地



ナラ枯れで明るくなった森

〇ツチアケビの観察

千年広場の近くにツチアケビの14本立ち大株が発生し、6月15日の活動日には花を見ました。さて、今月はどうなっているか、きのこ観察と同時に楽しみにしていたので、藪に分け入ると今まで見た事も無いほどに沢山の実を付けていました。千葉菌類談話会の皆さんも驚いた事と思います。

6月の花と7月の実の観察で分かった事、分からぬ事を記録しておきます。蕾の生育段階に差があり、初花から最終花が咲くまで一ヶ月以上かかると思われる。着果率は2~3割程度に見えるが、同じラン科のクマガイソウが1割以下なので、ラン科としては高い方か？ 実に大小の差があるのは受粉時期の違いによるものなのか、ヒヨドリ、シロハラなど少なくとも4種類の野鳥が実を食べて種子散布しているそうです。哺乳類も食べるのか来月以降も観察します。（坂本）



開花状況 既に咲き終わった花が落ちている



結実状況 実の付く率は2~3割程度に見える



蕾は各枝に大小 10 個内外、一度に咲かず順次咲く



実際に大小あり 最終的には同じ大きさになるのか？

○ナラ枯れ枯死木の伐採（臨時活動）

夏のきのこ観察会の準備の一環として、7月1日（火）に赤松、遠藤、伊藤の3人でナラ枯れ枯死木の伐採を行いました。豊英島には未処理の枯死木が数多く残っていますが、今回は遊歩道沿いを中心に、台地上で14本、ホテイ岬で6本の計20本を伐採しました。いずれも枯死から数年が経過しており、伐倒時には幹の上部や太枝が碎け散る状況でしたが、安全第一で作業を行い無事終了しました。（伊藤）



お知らせ

○ホームページ引越しのお知らせ

現在使用している無料のサーバーが7月31日でサービスを終了するため、ホームページのURLが変更になります。しばらくは、検索しても新しいホームページが見つからないと思いますので、こちらからアクセスをお願いします。

新しいホームページのURL <http://sfuku.cloudfree.jp/>

○次回の定例活動は8月17日（日）です

相対照度調査、ヒメコマツ植栽地の下刈り、植生保護柵設置補修、コナラ伐採地刈り払い（状況に応じて）、危険木伐採等を予定しています。刈り払い機、鎌等をお持ちください。

熱中症対策、ヤマビル・ダニ対策、ヘルメット着用をお願いします。体験参加大歓迎です。

2025年7月21日 夏のきのご観察会で記録されたごリスト（千葉県君津市 豊英島）

ID	和名	学名	分類	目	Order	科	Family	属	Genus	メモ	iNaturalist URL	ユーザーネーム
299817479	アカコブタケ属	<i>Hypoxylon</i>	子囊菌門	フタガキ科	クロサワクサ科目	Xylariales	Hypoxylaceae	アカコブタケ属	<i>Hypoxylon</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817479	atsushi_nakajima_cirque
299817478	アミギタケ	<i>Lentinus arcularius</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Polyporales	Tubariaceae	ケガツカ属	<i>Lentinus</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817478	atsushi_nakajima_cirque
299818983	アンスカ属	<i>Cantharellus</i>	担子菌門	ハラタケ科	アンスカ目	Cantharellales	Hydnaceae	アンスカ属	<i>Cantharellus</i>	ヒナタケンヌカ？	https://www.inaturalist.org/observations/299818983	atsushi_nakajima_cirque
299818980	イグチ科	<i>Boletaceae</i>	担子菌門	ハラタケ科	イグチ目	Boletales	Ichneumonidae	イグチシメジ属	<i>Entolomataceae</i>	イグチシメジ属	https://www.inaturalist.org/observations/299818980	atsushi_nakajima_cirque
299818970	イカラシシメジ属	<i>Entoloma</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハラタケ目	Agaricales	Entolomataceae	イカラシシメジ属	<i>Entoloma</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299818970	atsushi_nakajima_cirque
299817448	ウツタケ	<i>Microporus affinis</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Polyporales	Tubariaceae	タマヨレ-タケ科	<i>Microporus</i>	ソウヤツカ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817448	atsushi_nakajima_cirque
299818971	ウラベニガサ属	<i>Pluteus</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハラタケ目	Agaricales	Pluteaceae	ウラベニガサ科	<i>Pluteus</i>	ウラベニガサ属	https://www.inaturalist.org/observations/299818971	atsushi_nakajima_cirque
299817487	ヒロコブタ	<i>Hymenochaete rubiginosa</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Hymenochaetales	Tubariaceae	タマヨレ-タケ科	<i>Hymenochaete</i>	タマヨレ-タケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817487	atsushi_nakajima_cirque
299817474	オカルタタケ	<i>Trichaleurina tenulpora</i>	子囊菌門	ヒツヅカタケ科	ヒツヅカタケ目	Pezizales	Chorioactidaceae	ヒツヅカタケ属	<i>Trichaleurina</i>	Kumanasanmu-hika	https://www.inaturalist.org/observations/299817474	atsushi_nakajima_cirque
299817490	オカルコブタ	<i>Kretzschmaria deusta</i>	子囊菌門	ヒツヅカタケ科	ヒツヅカタケ目	Xylariales	Polyporales	ヒツヅカタケ科	<i>Kretzschmaria</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817490	atsushi_nakajima_cirque
299817468	カワリタケ	<i>Trametes versicolor</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Xylariales	Tubariaceae	タマヨレ-タケ科	<i>Trametes</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817468	atsushi_nakajima_cirque
299817482	セヒカルタケモドキ	<i>Rhizopogon carbonarius</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Pezizales	Phanerochaetaceae	ヒツヅカタケ属	<i>Rhizopogon</i>	ヒツヅカタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817482	atsushi_nakajima_cirque
299817463	クジタケ	<i>Trametes orientalis</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Xylariales	Polyporales	タマヨレ-タケ科	<i>Trametes</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817463	atsushi_nakajima_cirque
299817485	クロタタケ属	<i>Biscogniauxia</i>	子囊菌門	ヒツヅカタケ科	ヒツヅカタケ目	Xylariales	Tubariaceae	ヒツヅカタケ科	<i>Biscogniauxia</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817485	atsushi_nakajima_cirque
299817466	クロコブタ	<i>Annulohypoxylon truncatum</i>	子囊菌門	ヒツヅカタケ科	ヒツヅカタケ目	Xylariales	Tubariaceae	ヒツヅカタケ科	<i>Annulohypoxylon</i>	アニルホキシロ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817466	atsushi_nakajima_cirque
299817471	ケンジロタケ	<i>Punctularia strigosozonata</i>	担子菌門	ヒツヅカタケ科	ヒツヅカタケ目	Pezizales	Corticaceae	ヒツヅカタケ科	<i>Punctularia</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817471	atsushi_nakajima_cirque
299818975	コガネコブタケ	<i>Coriolopsis galbreagens</i>	担子菌門	ヒツヅカタケ科	ヒツヅカタケ目	Xylariales	Polyporales	ヒツヅカタケ科	<i>Coriolopsis</i>	センバタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299818975	atsushi_nakajima_cirque
299818958	コロナニタケ	<i>Amanita castanopodis</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハラタケ目	Agaricales	Tricholomataceae	ヒツヅカタケ科	<i>Amanita</i>	仙人杖？	https://www.inaturalist.org/observations/299818958	atsushi_nakajima_cirque
299818970	コトトガタケ	<i>Amnophila solaniensis</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Pezizales	Gasterellaceae	ヒツヅカタケ科	<i>Amnophila</i>	コトトガタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299818970	atsushi_nakajima_cirque
299817455	シロカニシタケ	<i>Pseudophaeolus soloniensis</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハラタケ目	Agaricales	Tricholomataceae	ヒツヅカタケ科	<i>Pseudophaeolus</i>	シユードカラオルタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817455	atsushi_nakajima_cirque
299818969	タマヨレ-タケ属	<i>Amanita</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Polyporales	Armataceae	ヒツヅカタケ科	<i>Amanita</i>	ドウカラタケの中間	https://www.inaturalist.org/observations/299818969	atsushi_nakajima_cirque
299817489	タマヨレ-タケ目	<i>Polyporales</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Xylariales	Ceratostomataceae	ソホリ目	<i>Ceratostomataceae</i>	Lentinus or Panus	https://www.inaturalist.org/observations/299817489	atsushi_nakajima_cirque
299817472	タマヨリ	<i>Ceratomyxa poroides</i>	担子菌門	ハラタケ科	ソホリ目	Stereales	Stereaceae	ソホリ目	<i>Ceratomyxa</i>	ソホリ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817472	atsushi_nakajima_cirque
299817481	チャラコブタ	<i>Stereum ostrea</i>	担子菌門	ハラタケ科	ベニタケ目	Russulales	Tubariaceae	ソホリ目	<i>Stereum</i>	チャラコブタ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817481	atsushi_nakajima_cirque
299818951	チャラカタケ	<i>Daedaleopsis tricolor</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Polyporales	Tubariaceae	タマヨレ-タケ科	<i>Daedaleopsis</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299818951	atsushi_nakajima_cirque
299818964	チャラミタケ属	<i>Gymnopilus</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハラタケ目	Agaricales	Hymenogastraceae	ヒメガスリタケ属	<i>Gymnopilus</i>	ミリスヰタケ？	https://www.inaturalist.org/observations/299818964	atsushi_nakajima_cirque
299817483	ソウヤツカモドキ	<i>Microporus longisporus</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Xylariales	Tubariaceae	ソウヤツカモドキ属	<i>Microporus</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817483	atsushi_nakajima_cirque
299817454	ソリカケ	<i>Vaginaeata</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハラタケ目	Agaricales	Tricholomataceae	ヒツヅカタケ科	<i>Vaginaeata</i>	テンクタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817454	atsushi_nakajima_cirque
299817445	トリカラム・カーティスボタム	<i>Tubulicium curvspotum</i>	担子菌門	ハラタケ科	トレキボラ目	Trichisporales	Hydnodontaceae	ヒドン科	<i>Tubulicium</i>	トリカラム属	https://www.inaturalist.org/observations/299817445	atsushi_nakajima_cirque
299818953	トキロトカケ	<i>Pleurotus djamor</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハラタケ目	Agaricales	Pleurotaceae	ヒツヅカタケ	<i>Pleurotus</i>	ヒツヅカタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299818953	atsushi_nakajima_cirque
299817453	トキタケ	<i>Fuscoporia gliva</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Hymenochaetales	Tubariaceae	タマヨレ-タケ科	<i>Fuscoporia</i>	サビタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817453	atsushi_nakajima_cirque
299818978	ネントカモドキ	<i>Fuscoporia setifera</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Hymenochaetales	Tubariaceae	タマヨレ-タケ科	<i>Fuscoporia</i>	サビタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299818978	atsushi_nakajima_cirque
299818961	トカタケ	<i>Calvatia craniiformis</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハラタケ目	Agaricales	Calvatiales	ノウカタケ属	<i>Calvatia</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299818961	atsushi_nakajima_cirque
299817475	ハラタケ目	<i>Agaricales</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハラタケ目	Agaricales	Agaricales	ヒツヅカタケ科	<i>Agaricales</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817475	atsushi_nakajima_cirque
299818974	ハラタケ属	<i>Agaricomycetes</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハラタケ目	Agaricales	Agaricales	ヒツヅカタケ科	<i>Agaricomycetes</i>	マツカタケ？	https://www.inaturalist.org/observations/299818974	atsushi_nakajima_cirque
299817476	ハイタケ	<i>Henningsomyces candidus</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハイタケ目	Agaricales	Porotheleaceae	ハイタケ科	<i>Henningsomyces</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817476	atsushi_nakajima_cirque
299817467	ヒイタケ	<i>Trametes coccinea</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Pezizales	Tubariaceae	ヒツヅカタケ科	<i>Trametes</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299817467	atsushi_nakajima_cirque
299818957	ヒボクタケ節	<i>Hypomyces dependens</i>	担子菌門	ハラタケ科	ニコサノタ目	Hypocreales	Nectriaceae	ヒツヅカタケ科	<i>Hypomyces</i>		https://www.inaturalist.org/observations/299818957	atsushi_nakajima_cirque
300245732	ヒボクタケ	<i>Coltriciella vinosus</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Hymenochaetales	Coltriciellaceae	ヒツヅカタケ科	<i>Coltriciella</i>	ブドウタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/300245732	atsushi_nakajima_cirque
299818954	ヒラカ属	<i>Pleurotus</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハイタケ目	Agaricales	Pleurotaceae	ヒツヅカタケ属	<i>Pleurotus</i>	ヒラカ属	https://www.inaturalist.org/observations/299818954	atsushi_nakajima_cirque
300245735	ヒロドムクタケ属	<i>Simocybe dickinsii</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハイタケ目	Agaricales	Crepidotaceae	ヒツヅカタケ属	<i>Simocybe</i>	ホリコムクタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/300245735	atsushi_nakajima_cirque
299817462	モジロクタケ節	<i>Xylobolus spectabilis</i>	担子菌門	ハラタケ科	ハイタケ目	Agaricales	Stereaceae	ヒツヅカタケ属	<i>Xylobolus</i>	カタロクタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817462	atsushi_nakajima_cirque
299817464	ハイタケ	<i>Blepharisma adusta</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Polyborales	Phaeotrichaceae	ヒツヅカタケ属	<i>Blepharisma</i>	ハイタケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299817464	atsushi_nakajima_cirque
299818976	ハイタケ	<i>Hymenochaetella cylindromella</i>	担子菌門	ハラタケ科	タマヨレ-タケ目	Pezizales	Hymenochaetales	タマヨレ-タケ科	<i>Hymenochaetella</i>	タマヨレ-タケ属	https://www.inaturalist.org/observations/299818976	atsushi_nakajima_cirque